



コントローラー



## 超音波方式により用途が拡大！！

(特許第 1725105 号取得済)

- 超音波方式のため色に無関係 金色、銀色、無色透明でも検知可能
- 紙・プラシート・アルミ箔・ゴムシートなど、ほとんどの材質が検知可能
- 基準範囲内であれば厚みが変わっても無調整で便利 (→例1)
- スイッチ一つで強力型に 厚物シート用にもなるので使用範囲が広い (→例2)

ターボパワースイッチは再生紙・古紙等、超音波の抜けやすい材質(紙等)の時にスイッチをオフにすると対応出来ます。

紙のリサイクルが進み、密度の粗い再生紙を使用する機会がますます増えています。当社で新たに開発した専用回路により、密度の粗い紙にも対応しました。ターボパワースイッチをオンにすると従来と同じハイパワーモード、オフにすると再生紙、和紙に対応するモードとなります。(→例3)  
それぞれのモードで [厚]・[薄] の切り替えが可能なので、4段階の感度領域が設定可能です。

例1) 普通パルプ紙 0.02mm~1mm

例2) 普通パルプ紙 0.5mm~2mm

例3) 再生紙 0.02mm~1.5mm , 1mm~3mm

## 新デジタル回路方式とは…

- 送波回路のデジタル化に成功。業界初のクォーツ発振デジタル回路により強力送波エネルギーを長期間安定して出力することができ、温度変化にも安定した検知が出来るようになりました。
- 商用周波数50～60Hzのノイズやモーター、ソレノイドなどの強力電磁波ノイズに対してフィルター回路を内蔵し、センサー用周波数のみに反応します。これにより、外来の低・高周波ノイズを99%以上カットします。
- 外来の電氣的ノイズに対しては二重シールド基板、二重シールドヘッド、二重シールドコード、二重シールド底板ケースを使用して耐ノイズ性を向上しました。
- 外来超音波ノイズに対しても業界初の完全カットに成功しました。送波に特殊デジタル信号を付加することにより受波回路でそれを選別し、外来超音波ノイズを一切受け付けません。これにより安定検知が可能になりました。
- コントローラーにセンサーヘッドのレベルインジケータランプを組み込んだため、常にセンサーの受波状態を目視で監視できます。
- 送波エネルギーがパワーアップしたため、送・受両センサーヘッドの間隔を30～50mmまで拡大し、より設置しやすくなりました。

## 仕 様

電 源	AC200V (特別仕様 AC100V)
寸 法(突起部は除く)	コントローラー: W280×H100×D210mm センサーヘッド: 送波 外径20φ-M20 高さ25mm 受波 外径20φ-M20 高さ18mm センサー間隔: 33mm (特別仕様 200mm)
出 力	1C接点・2A・リレー出力・ブザー (特注 パトライト)
検知能力	紙・ビニール・アルミ箔・加工紙・ゴムシート・プラシート 板紙・プリント基板など
タイミング	オープンコレクター N-C非検知 N-O検知 (タイミングセンサー用電源 DC12V 100mA装備)
そ の 他	センサーインジケータ用VUメーター (コントローラー表示パネル)